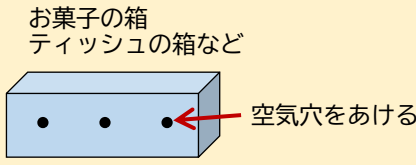


- ・野生動物は追い回したり、押さえつけるだけでも大きなストレスとなり、死亡することもあります。
- ・自然治癒できる場合もあるので、できる限り**見守るのが基本**です。
- ・感染症やケガの恐れがあるため**野生動物は素手で触らないように**しましょう。
- ・作業後は、よく手を洗い、消毒をしてください。
- ・許可なく野生動物を捕獲することは違法です。

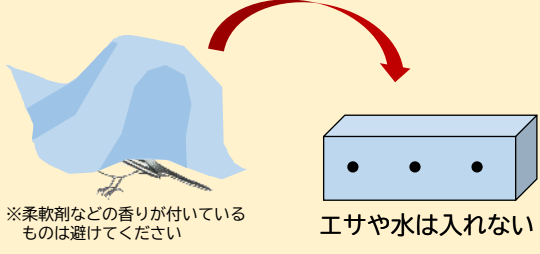
捕獲の仕方

小鳥・小型哺乳類の場合

保護する動物がすっぽり入る大きさの箱を用意します。

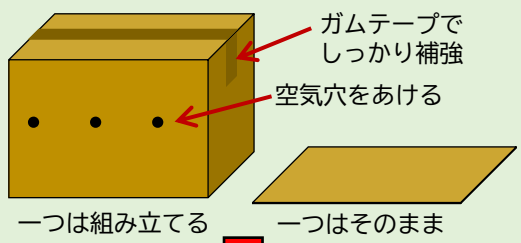


不要なタオルなどで動物の全身を覆い、箱に収容します。

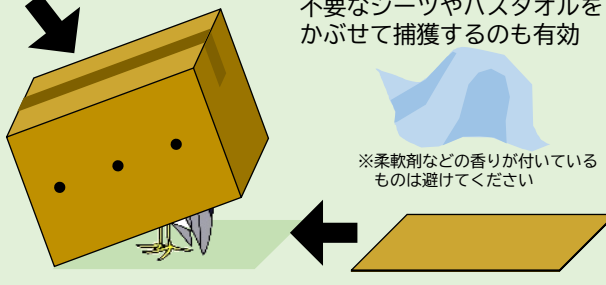


大型鳥類・猛禽類・哺乳類の場合

大きめの段ボール箱を2つ用意します。

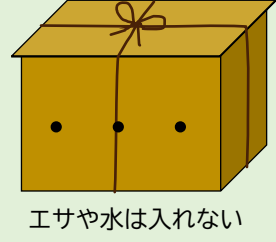


動物の上から段ボールをかぶせ、下から板状の段ボールを差し込む



一見大人しくても、捕獲しようとする
と抵抗してかみついたり、引っ掻いたり
する場合があります。**危険を感じる
ときは決して無理をしないでください。**

ひっくり返して
ヒモやガムテープなどで
開かないようにする



運搬時の注意

- フタはしっかりと閉じて、中を暗くしてください。暗いと動物が落ち着きやすくなります。
- 低体温で衰弱している場合は、ペットボトルに熱いお湯を入れ、布や新聞紙などで包み、直接動物に触れないようにして箱に置くと箱内を保温できます。
※使い捨てカイロは使わないでください。熱すぎたり、箱内の酸素を消費して窒息の危険があります。



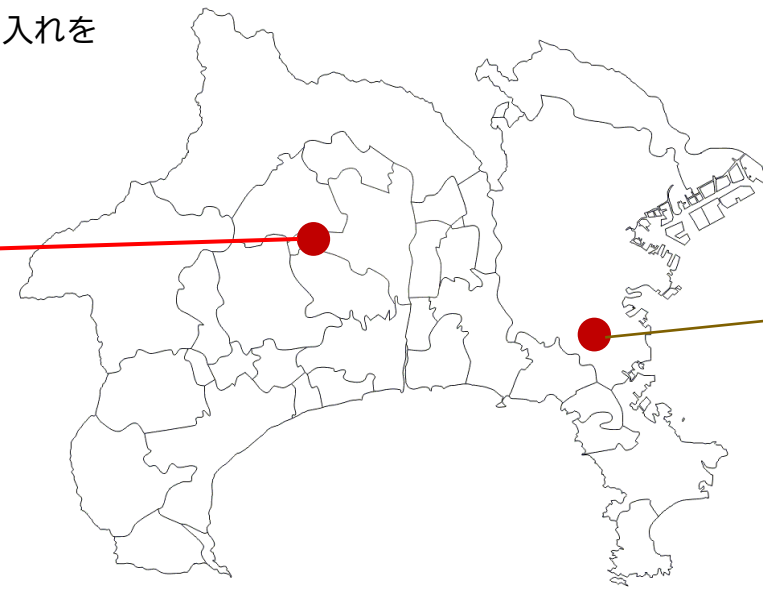
県内の救護施設

- **必ず事前に電話で相談してください。**
- お持ちいただいても、職員が動物の種類や状態を確認した結果、**受け入れできない場合があります。**
- 動物の収容状況や感染症の発生により受け入れを
休止する場合があります。

自然環境保全センター

☎ 046-248-0500

住所 厚木市七沢657
受付時間 10:00～16:00
閉館日 月曜日（祝日の場合は開館）
祝日の翌日（土日祝の場合は開館）
年末年始（12/21～1/4）



横浜国立金沢動物園

☎ 045-783-9100
住所 金沢区釜利谷東5-15-1

傷病動物受付所のご案内

防疫上の観点から、**傷病動物受付用駐車場以外で
傷病動物を車から降ろさないでください。**

